



SYLLABUS

平成 25 年度高大連携授業

後期授業要目

(科目概要)

大学コンソーシアムあきた

目 次

1	大学の学びは変わる？	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 1
2	保健医療・リハビリテーション入門	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 2
3	宇宙への道	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 3
4	基礎から学ぶ数理意思決定入門	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 4
5	高校数学から大学への数学へ	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 5
6	コンピュータ、もっと役に立ちます	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 6
7	携帯電話を創る電子情報システム技術	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 7
8	不思議な木	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 8
9	国際教養学への招待	(国際教養大学)	・ ・ ・ ・ ・ 9
10	高校生のための経済学・経営学講座	(ノースアジア大学)	・ ・ ・ ・ ・ 10
11	法学とその関連領域	(ノースアジア大学)	・ ・ ・ ・ ・ 11
12	観光学って面白い	(ノースアジア大学)	・ ・ ・ ・ ・ 12
13	高校生のための看護学入門	(日本赤十字秋田看護大学)	・ ・ ・ ・ ・ 13
14	美術教育の社会的意義と可能性	(秋田公立美術大学)	・ ・ ・ ・ ・ 14
15	言葉の世界へようこそ！	(聖霊女子短期大学)	・ ・ ・ ・ ・ 15
16	高校生のスポーツ栄養学	(聖霊女子短期大学)	・ ・ ・ ・ ・ 16
17	倫理学はじめの一步	(聖霊女子短期大学)	・ ・ ・ ・ ・ 17

平成25年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田大学					
科目名 (サブタイトル)	大学の学びは変わる？ ～高校と大学の間にあるもの～		科目 担当者	〈学部・学科〉教育推進総合センター (職・氏名) 准教授 細川 和仁					
授業概要 この授業では、大学での教育・学習の最近の動向について講義します。教育学や学習論といった研究分野から考えていきます。自分自身を省察（せいさつ）しながら、大学で学ぶことの意義について考えていきましょう。									
授業方法 と留意点	受講者間での意見交換なども取り入れながら進めます。 また、特定の大学の入試情報等を提供するものではありませんのでご了承ください。								
授 業 計 画									
<p>< 10月8日（火） ></p> <p>第1講：「大学は入りやすくなった？」 学歴、大学進学率、大学「全入」の時代、ユニバーサル化</p> <p>< 10月15日（火） ></p> <p>第2講：「大学は何をすることで？」 グラデュエーション・ポリシー、進学動機、不本意就学、学生生活の満足度</p> <p>< 10月22日（火） ></p> <p>第3講：「大学を卒業したらどうなっているの？」 社会人基礎力、コンピテンシー</p> <p>< 10月29日（火） ></p> <p>第4講：「大学の先生は「免許」がいのの？」 FD、授業改善、シラバス</p> <p>< 11月5日（火） ></p> <p>第5講：「高校と大学の間にあるものとは？」 高大接続、カリキュラム・トランジション</p>									
テキスト	必要な資料は授業時に配布しますので、予め用意するものではありません。								
参考文献	授業時に紹介します。								
開講時期	後期	火曜日	17:30～19:00	開講日	10/8	10/15	10/22	10/29	11/5
関連科目				会 場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成25年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田大学			
科目名 (サブタイトル)	保健医療・リハビリテーション入門		科目担当者	作業療法学専攻 助教 久米 裕	理学療法学専攻 教授 進藤 伸一	看護学専攻 准教授 長谷部 真木子	
授業概要 看護職、理学療法士、作業療法士になるには、どのようなことを学ぶのか、またそれぞれの領域に対する理解を深めるため保健医療・リハビリテーションの場面を紹介しながら解説します。							
授業方法と留意点	保健、医療、リハビリテーションに関連職種に関心の有無に限らず、健康について考えたい高校生に向けてお話しします。						
授 業 計 画							
<p>< 10月2日（水） ></p> <p>第1講：「精神科リハビリテーションにおける作業療法士の役割」 作業療法学専攻 作業療法学講座 久米 裕 助教</p> <p>< 10月9日（水） ></p> <p>第2講：「障害とは何か -WHOの新しい考え方-」 理学療法学専攻 理学療法学講座 進藤 伸一 教授</p> <p>< 10月16日（水） ></p> <p>第3講：「看護の力と魅力」 看護学専攻 基礎看護学講座 長谷部 真木子 准教授</p>							
テキスト							
参考文献							
開講時期	後期	水曜日	17:30～19:00	開講日	10/2	10/9	10/16
関連科目				会 場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成25年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田大学					
科目名 (#ブタ付)	宇宙への道 ～宇宙工学編～		科目 担当者	〈学部・学科〉ものづくり創造工学センター 〈職・氏名〉副センター長/講師 和田 豊					
授業概要 宇宙工学編では日本の代表的なロケットや人工衛星や惑星探査機について紹介する。また実際にモデルロケットの製作・打上げを実施するなど体験型の授業も実施し宇宙工学の基礎を体験しながら学習する。									
授業方法と留意点	文系・理系問わず、宇宙に興味のある高校生を対象とする。								
授 業 計 画									
＜10月20日（日）＞									
第1講：（9:00～9:50） 「ガイダンス」 日本のロケットや人工衛星、そして今後展開される秋田県での宇宙産業について紹介。									
第2講：（10:00～10:50） 「ロケット工学」 ロケットがなぜ打ち上がるのか、どのような原理で加速をしていくのかなど、ロケット工学の基礎を学習する。									
第3講：（11:00～11:50） 「モデルロケット製作」 座学だけではなく実際に火薬のエンジンを搭載したロケットの製作を行う。 ※11:50～13:00 昼食時間 昼食を持参ください。 <日曜日のため学食は営業していません>									
第4講：（13:00～14:50） 「モデルロケット打上げ」 実際に製作したモデルロケットの打上げを実施して理論と実際の違いについて考察する。									
第5講：（15:00～15:50） 「軌道力学」 小惑星探査機はやぶさに代表されるような新宇宙探査を行うためには宇宙探査機の軌道を正確に知ることが大切となる。そこで、軌道力学の基礎として人工衛星が地球の周りを回るために必要な速度の算出方法等を学習する。									
<その他>この授業は、秋田大学手形キャンパスを会場に開講します。 秋田大学 工学資源学部 ものづくり創造工学センター 住所 秋田市手形学園町1-1 電話 018-889-2806									
テキスト									
参考文献									
開講時期	後期	日曜日	集中	開講日	10/20	10/20	10/20	10/20	10/20
関連科目				会場	秋大手形	秋大手形	秋大手形	秋大手形	秋大手形

平成25年度高大連携授業<後期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学		
科目名 (サブタイトル)	基礎から学ぶ数理意思決定入門 ～高等学校で学んでいる数学は とても役に立っています～		科目 担当者	〈学部・学科〉システム科学技術学部 経営システム工学科 〈職・氏名〉准教授 星野 満博		
授業概要 高等学校で学ぶ数学は、様々なところで役に立っています。高等学校で習う数学を用いて、大学で学ぶ応用数学や経営科学に関する内容を「買い物」を例に紹介します。情報・数理と意思決定が主なテーマです。						
授業方法 と留意点	経営科学および応用数学の内容で演習形式(参加型)の授業となります。難しい理論もありますが、自ら基本的な計算をすることにより、数学とその活用について基礎から高度な内容まで学びます。					
授 業 計 画						
<10月27日(日)>						
<p>・テーマ1：不確実性を伴う数理意思決定問題(お買い物の科学1)</p> <p>あなたは、あるツアー(旅行)に参加します。家族に頼まれている特定のお土産をこれから巡る5箇所の観光地のどこかで買う必要があります。そのお土産は、どこの観光地でも買うことができる。したがって、できるだけ安い店で買いたいと考えている。ただし、それぞれの観光地での値段は現地に行くまでわからないし、ツアーでは戻ることができないので、買うか買わないかを訪れた観光地で即決しなければならない。さあ、どうすれば、一番安いところで、買うことができるのでしょうか?このテーマは意外なところで、高度な数学へつながっています。</p> <p>以下、タイトルのみです。詳細は、後日のお楽しみ。</p> <p>・テーマ2：AHPによる意思決定。あなたが、本当にほしいものは、どれ? (お買い物の科学2)</p> <p>2つのテーマの内容を3回(時間)の授業で解説致します。 また、大学で学ぶ数学やコンピューターを用いた高度な計算も紹介します。</p> <p>※文系理系問わず、基本的な内容から解説します。 <u>12:40～13:20 昼食時間 (昼食を持参ください)</u></p>						
テキスト						
参考文献						
開講時期	後期	日曜日 集中	開講日	10/27 9:30～	10/27 11:10～	10/27 13:20～
関連科目	数学、情報		会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成25年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学		
科目名 (サブタイトル)	高校数学から大学への数学へ		科目担当者	(学部・学科) システム科学技術学部 経営システム工学科 (職・氏名) 准教授 木村 寛		
授業概要	大学で学ぶ数学について、その基礎的考え方を高校生でもわかるように分かり易く解説します。また大学で学ぶ数学が実社会にどのように用いられているかなど、その数学的手法を紹介します。					
授業方法と留意点	高校1年生から受講が可能です。数学が得意・不得意に関わらず、興味を持っている人大歓迎です。また数学の社会への活用法に興味がある人も大歓迎です。					
授 業 計 画						
< 10月20日 (日) >						
第1講：(9:30～11:00) 「大学1・2年で学ぶ数学 ～解析学・線形代数学～」						
第2講：(11:10～12:40) 「理工学、社会科学、医学、経営、経済など 多くの分野で必須の数学 ～数理統計学～」						
※ <u>12:40～13:20</u> <u>昼食時間</u> (昼食を持参ください)						
第3講：(13:20～14:50) 「現実問題を解決する応用数学 ～最適化理論・数理計画法・ゲーム理論～」						
テキスト	講義内容をまとめたプリントを配布します。					
参考文献	授業の中で紹介します。					
開講時期	後期	日曜日 集中	開講日	10/20 9:30～	10/20 11:10～	10/20 13:20～
関連科目	数学、情報、経営、経済		会 場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成25年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学				
科目名 (サガタ外)	コンピュータ、もっと役に立ちます ～コンピュータの活用法の応用～		科目 担当者	〈学部・学科〉システム科学技術学部 電子情報システム学科 (職・氏名) 准教授 廣田 千明				
授業概要 私たちの身のまわりにある様々な問題を解決するためにコンピュータが利用されています。そこで本科目ではコンピュータを使って解決するために必要な基礎的考え方や様々な技術の活用法を学びます。								
授業方法 と留意点								
授 業 計 画								
<10月8日(火)>								
第1講：「野球の打順解析」			廣田 千明 准教授					
コンピュータを使って最良な打順はどのような打順か調べます								
<10月15日(火)>								
第2講：「バーチャルな世界を創る」			寺田 裕樹 助教					
コンピュータを使って現実と同じような世界を体験します								
<10月22日(火)>								
第3講：「インターネットで動くソフトを作ろう（前編）」			能登谷 淳一 准教授					
離れたところにあるコンピュータを使って動作するソフトウェアの仕組みを学びます								
<10月29日(火)>								
第4講：「インターネットで動くソフトを作ろう（後編）」			能登谷 淳一 准教授					
第3講で学んだ内容を活用して、カレンダーを表示するソフトウェアを作成します								
<p><その他>この授業は、秋田県立大学本荘キャンパスを会場に開講します。</p> <p>住所 由利本荘市土谷字海老ノ口84-4</p> <p>電話 0184-27-2000</p>								
テキスト	当日配布します。							
参考文献	授業の中で紹介します。							
開講時期	後期	火曜日	17:30～19:00	開講日	10/8	10/15	10/22	10/29
関連科目	数学、情報			会場	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘

平成25年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学					
科目名 (サブタイトル)	携帯電話を創る電子情報システム技術 ～ソフトウェアとハードウェアの連携～		科目 担当者	〈学部・学科〉システム科学技術学部 電子情報システム学科 (職・氏名) 教授 礪田 陽次					
授業概要 携帯電話などの電子機器はほとんど全てがハードウェアだけでは成り立たず、ソフトウェアと協調することで成り立っています。本講義では携帯電話のシステムおよびハード・ソフトウェアについて詳しく紹介します。									
授業方法 と留意点	プリントを配布して、それに従って講義を進めます。積極的な質問を歓迎します。								
授 業 計 画									
< 11月7日 (木) >									
第1講：「携帯電話システム」 礪田 陽次 教授/橋浦 康一郎 助教 講義の目的および携帯電話のシステム構成について紹介します									
< 11月14日 (木) >									
第2講：「フラットパネルディスプレイ」 能勢 敏明 教授 スマートフォンやタブレットPCに使用されている液晶や有機ELディスプレイを紹介します									
< 11月21日 (木) >									
第3講：「携帯電話を便利にするソフトウェア」 能登谷 淳一 准教授 携帯電話に使用されているOSやアプリケーションソフトウェアについて説明します									
< 11月28日 (木) >									
第4講：「携帯電話用高周波デバイス」 礪田 陽次 教授 携帯電話の高周波デバイスについて紹介します									
< 12月5日 (木) >									
第5講：「携帯電話のインターフェース技術」 堂坂 浩二 教授 GPS等を用いた位置測定を中心に、携帯電話のインターフェース技術について紹介します									
テキスト	プリントを配布します。								
参考文献									
開講時期	後期	木曜日	17:30～19:00	開講日	11/7	11/14	11/21	11/28	12/5
関連科目	情報、物理			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成25年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学			
科目名 (サブタイトル)	不思議な木 ～来て・見て・作ろう～		科目 担当者	〈学部・学科〉木材高度加工研究所 (職・氏名) 教授 高田 克彦			
授業概要			大館の曲げわっぱを知っているでしょう。ではどうやって作るか知っていますか？この講義ではその原理が分かります。また写真のようなペットボトルに入った木を実際に作ってみます。木の不思議な世界を体験しませんか？				
授業方法と留意点	物を作るには、そうなる原理があります。その原理も各自に考えてもらい、学ぶだけでなく、実際に見て、体験して、作ることがこの授業の方針です。授業に積極的に参加して、自分で作った不思議な木を持ち帰って下さい。						
授 業 計 画							
< 10月6日(日) >							
第1講：(9:30～11:00)							
「木を曲げる」							
足立 幸司 准教授/高田 克彦 教授							
曲げわっぱの原理を学び、実際に木を曲げてみる							
第2講：(11:10～12:40)							
「ペットボトルに入った木を作ろう」							
足立 幸司 准教授/山内 秀文 准教授/中村 昇 教授							
第1講をもとに、どうやったらペットボトルに木を入れることができるか考え、実際にやってみる							
※ <u>12:40～13:20</u> <u>昼食時間</u> (昼食を持参ください)							
第3講：(13:20～14:50)							
「ねじれる木を作ろう」							
山内 秀文 准教授/中村 昇 教授							
木をねじる？そんなことができるの？ここではその原理を学び、実際に作ってみる							
第4講：(15:00～16:30)							
「ウッドプラスチックを成形する？」							
栗本 康司 教授/澁谷 栄 准教授							
木とプラスチックはそのまま混ぜただけでは成形できない。どうしたらいいのか、その原理を学び、実際にウッドプラスチックを作ってみる							
テキスト	講義内容をまとめたプリント教材を配付します。						
参考文献	授業の中で紹介します。						
開講時期	後期	日曜日 集中	開講日	10/6 9:30～	10/6 11:10～	10/6 13:20～	10/6 15:00～
関連科目	物理、化学、生物		会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成25年度高大連携授業＜前期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		国際教養大学			
科目名 (サブタイトル)	国際教養学への招待 ～Invitation to International Liberal Arts～		科目 担当者	〈学部・学科〉 国際教養学部 (職・氏名) 助教 俵 典和 他3名			
授業概要 世界を理解するには何が重要か。国際感覚を身につけるには高校時代に何を準備すべきか。各分野で活躍する国際教養大学の教員が「学問」の楽しさを伝えつつ、その答えに繋がる魅力あふれる授業を展開します。							
授業方法と留意点	授業は日本語または英語で行われます。演習やワークショップ形式を中心に行うため、積極的に授業に参加することが期待されます。なお、受講者による事前準備は必要ありません。						
授 業 計 画							
<u>< 10月19日 (土) ></u>							
第1講 (13:30～15:00) 「 教養教育としての経済学の実践 」 俵 典和 助教							
経済学的な思考方法をマスターすると、「こんなことも経済学で分析できるの?」と思うような世の中の様々な問題を実践的に考察することが可能になります。誰でも分かる簡単な概念、考え方の積み重ねで、びっくりするような数々の面白い視点が得られます。(講義は日本語で行います)							
<u>< 10月26日 (土) ></u>							
第2講: (13:30～15:00) 「 Hayao Miyazaki and the Heroes of Childhood 」 Darren J. Ashmore 准教授							
I plan to talk about the use of children as heroic figures in Hayao Miyazaki's films, as a way of demonstrating the universal love for his movies. (講義は英語で行います)							
第3講 (15:15～16:45) 「 日本とアジア、アジアのなかの日本 」 水野 智仁 准教授							
領土と歴史をめぐり東アジア近隣との関係が険悪化するなか、アジアにおける我が国の孤立を指摘する声がありますが、果たして我が国は今、本当に孤立しているのでしょうか。本講では、これについてさまざまな角度から考えていくことにします。(講義は日本語で行います)							
<u>< 11月2日 (土) ></u>							
第4講 (13:30～15:00) 「 Russian Architecture: Medieval Cathedrals and Royal Palaces 」 Alexander Dolin 教授							
The lecture in the PowerPoint format will introduce the audience to the wonderful world of classical Russian architecture – from the oldest edifices of the 11 th c. to the mighty fortresses and splendid palaces the imperial capital. Russian history will certainly serve as a background for this lecture on art. (講義は日本語で行います)							
テキスト							
参考文献							
開講時期	後期	土曜日 13:30～15:00 10/26のみ13:30～16:45	開講日	10/19 13:30～	10/26 13:30～	10/26 15:15～	11/2 13:30～
関連科目			会 場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成25年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名							
		ノースアジア大学							
科目名 (サブタイトル)	高校生のための経済学 ・経営学講座	科目 担当者	〈学部・学科〉経済学部 〈職・氏名〉教授 海老川 寿美夫						
授業概要 経済学や経営学は「カネモウケ」の学問ではなく、人や組織の行動を分析対象とする人間味あふれる学問です。講義では経済学や経営学の考え方を基に、激変する社会環境に適応し、立ち向かって行く術について考えていきましょう。									
授業方法と留意点 経済学・経営学の理論と実践を一話完結型のオムニバス形式で講義します。各担当者は受講生の考え方や意見から自然と各テーマの本質に迫れるよう講義を工夫しています。									
授 業 計 画									
< 10月4日（金） >									
第1講：「保険会社から学ぶモラル・ハザードと逆選択」 山本 俊 講師 この講義は「自分のことを一番よく知っているのは誰ですか？」という質問から始まります。その後、皆さんに保険会社の営業本部長になって頂き、ターゲットとする顧客層を決定してもらいます。その決定を間違えると、想像もつかない驚愕の結果をむかえることになります。									
< 10月18日（金） >									
第2講：「経済学部で幸福になるためのルールを学ぼう」 海老川寿美夫 教授 華麗な数学の方程式を駆使する経済学ではなく、経済の知識や技法を実践の知恵として教授します。 20世紀の代表的経済学者ケインズは、大学の経済学の先生方とかなり違う意識でこの学問を勉強していた。曰く「僕は経済学が次第に面白くなってきた。僕はどちらかといえば経済学に向いているのではないかと思う。僕は鉄道を経営したり、トラストを組織してみたりしたい、少なくとも大衆投資家に一杯食わせる（swindle）ぐらいのことはしてみたい」と。この意図を受講者に解説します。									
< 11月1日（金） >									
第3講：「企業と社会 -社会を変えるマーケティング-」 李 廷珉 准教授 公共組織の財政ならびに経営問題が取り沙汰されている。この講座では、民間企業の知恵であるマネジメントやマーケティングを公共サービス分野に活かし、成功した先進事例を紹介しながら、経営学と社会との関係をどのように考えれば良いかについて討論する。									
< 11月15日（金） >									
第4講：「「あなたは何故それを選ぶのか？」を経済学的に考えよう」 鈴木 秀顕 講師 賞味期限が近いからと3割引で売られる「松阪牛」と、普通に売られる「国産和牛」。どちらも総量は1kgで、金額は8000円。あなたはどちらを買いますか？この選択の理由を経済学的に講義します。									
< 11月29日（金） >									
第5講：「農業・食糧自給から見た持続可能性」 村中 孝司 准教授 世界の人口は70億人を超え、今世紀末には100億人に近づくと予測されています。世界中の人間を養う食糧生産はいきづまり、世界規模での食糧危機をむかえようとしています。そのようななか、日本の食糧自給率は先進国の中でも最低レベルです。食糧の安定的な供給のために、私達は何をしたらよいのでしょうか。									
テキスト	講義中に配布する資料を使用します。								
参考文献	新聞を毎日読んでおいてください。高校生向けの専門書は講義で紹介します。								
開講時期	後期	金曜日 17:30～19:00	開講日	10/4	10/18	11/1	11/15	11/29	
関連科目	ミクロ経済学、マクロ経済学、経営組織論、会計学、マーケティング論、情報経済学、ゲーム理論、環境経済学、食糧経済学など			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成25年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		ノースアジア大学					
科目名 (サブタイトル)	法学とその関連領域 ～法学と政治学のメガネでは 物事が違って見える?!～			科目	〈学部・学科〉法学部 法律学科				
				担当者	(職・氏名) 教授 木村 澄				
授業概要	「法律」や「政治」の話というと堅苦しく、とっつきにくいというイメージがあるかもしれませんが、しかし、楽しく法律学の各分野や、密接に関連する政治学のポイントを学んで、いろいろなメガネをかけ替えて物事を見てみましょう。								
授業方法と留意点	本学の5人の専任教員によるオムニバス講義です。事前の準備等は特に必要ありませんが、ノート・筆記用具は持参してください。								
授 業 計 画									
<p>< 11月7日 (木) ></p> <p>第1講：「憲法」 渡部 毅 教授 得点が入らないなら、いっそのこと、得点が入りやすいようにルールまで変えちゃいましょうか!? ～憲法96条のお話</p> <p>< 11月14日 (木) ></p> <p>第2講：「行政法」 渡部 高明 准教授 意外に身近なことを、数多く規定する行政関係の法律についてお話します。</p> <p>< 11月21日 (木) ></p> <p>第3講：「民法」 高橋 佑輔 講師 日常生活で接する民法</p> <p>< 11月28日 (木) ></p> <p>第4講：「刑法」 秋山 栄一 准教授 刑法ってどんな法律? ～いろいろな犯罪現象を手がかりに考えてみましょう</p> <p>< 12月5日 (木) ></p> <p>第5講：「政治学」 鹿谷 雄一 講師 民主党政権誕生により変化した政治と行政との関係を素材にして、日本政治の構造を分析し、新時代の政治のあり方について議論します。</p>									
テキスト	講義で資料を配付します。								
参考文献									
開講時期	後期	木曜日	17:30～19:00	開講日	11/7	11/14	11/21	11/28	12/5
関連科目				会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成25年度高大連携授業<後期>授業要目 (科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学					
科目名 (サブタイトル)	観光学って面白い		科目担当者	(学部・学科) 法学部 観光学科 (職・氏名) 教授 道端 忠孝				
授業概要 観光学科では、いろんなことを行い、楽しく学んでいます。観光学科の学生を交えて、観光学って面白いということを感じてもらいます。								
授業方法と留意点	授業では、基本的にパワーポイントを使用して行います。また、観光学科の学生も参加します。観光まち歩きは、土曜日に実施しますが、無理に参加しなくてかまいません。							
授 業 計 画								
<10月2日(水)>								
第1講:「ガイドンス」			道端 忠孝 教授ほか					
この授業の担当者の紹介、授業の進め方、観光学って面白いということについて								
<10月9日(水)>								
第2講:「海外留学」			三浦 薫 准教授					
海外留学のメリットや費用、そして海外留学経験者の体験談:面白かったこと								
<10月16日(水)>								
第3講:「海外インターンシップ」			向谷地 博信 教授					
日本ではまだ数少ない英語圏や中国語圏での海外インターンシップに行けます。研修先は高級ホテルやリゾートホテル。費用、手続、研修内容の他、先輩学生に体験談を語ってもらいます。								
<10月23日(水)>								
第4講:「ノースアジアツーリスト」			井上 寛 准教授					
ノースアジアツーリストって、その紹介や経験者の体験談:面白かったこと								
<10月26日(土)>								
第5講:「観光まち歩き」			後藤 忠志 准教授					
実際に、土崎港の観光まち歩きを体験:土崎駅~セリオンを観光客目線で歩きます								
※第5講は、カレッジプラザからバスで土崎駅まで移動して実施します。歩きやすい服装と帽子やデジタルカメラ・メモ帳を準備してください。								
無理に参加しなくてもかまいません。								
テキスト	毎回、プリントを配付します。							
参考文献	必要に応じ、授業中に紹介します。							
開講時期	後期	水曜日 17:30~19:00 土曜日(5講) 10:30~12:00	開講日	10/2	10/9	10/16	10/23	10/26
関連科目	観光まちづくり実習、観光論入門、インターンシップ、ツーリズム実習など		会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	土崎駅等

平成25年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		日本赤十字秋田看護大学					
科目名 (サブタイトル)	高校生のための看護学入門 ～「生きる」を支える人になる～		科目 担当者	〈学部・学科〉看護学部 看護学科 (職・氏名) 准教授 志賀 くに子					
授業概要 各専門領域（成人看護学、母性看護学、小児看護学、地域看護学、精神看護学）の看護やその活動を紹介することで、看護のこころ、ケアについて理解と関心を深める。									
授業方法 と留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・オムニバス形式で下記担当者によるリレー形式で講義をすすめます。 ・講義は土日集中で行います。 								
授 業 計 画									
<u>< 10月5日（土） ></u>									
第1講：（13:30～15:00）									
「高校生のための母性看護学」			猿田 了子 講師						
第2講：（15:15～16:45）									
「高校生のための成人看護学」			荻原 麻紀 講師						
<u>< 10月6日（日） ></u>									
第3講：（9:30～11:00）									
「高校生のための小児看護学」			大高 恵美 准教授						
第4講：（11:10～12:40）									
「大学で学ぶ公衆衛生看護学－保健師の専門性－」			南部 泰士 講師						
<u>※12:40～13:20 昼食時間（昼食を持参ください）</u>									
第5講：（13:20～14:50）									
「高校生のための精神看護学」			宇佐美 覚 講師						
<p><その他>この授業は、日本赤十字秋田看護大学を会場に開講します。</p> <p>住所 秋田市上北手猿田字苗代沢17-3</p> <p>電話 018-829-3983</p> <p>※秋田駅東口2番のりばから秋田中央交通バス15分</p> <p>日赤病院前下車（320円） 徒歩1分</p>									
テキスト	適宜、資料を配付します。								
参考文献									
開講時期	後期	土・日曜日 集中		開講日	10/5 13:30～	10/5 15:15～	10/6 9:30～	10/6 11:10～	10/6 13:20～
関連科目				会場	日赤秋田看護大学	日赤秋田看護大学	日赤秋田看護大学	日赤秋田看護大学	日赤秋田看護大学

平成25年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田公立美術大学								
科目名 (サブタイトル)	美術教育の社会的意義と可能性		科目	美術学部長：教授 岩井 成昭							
			担当者	社会貢献センター長：准教授 山内 貴博							
授業概要	秋田公立美術大学が挑戦する、これからの美術教育の社会的意義と可能性について、高校生の興味を想定しながら概説します。併せて、短時間ですが実験的な演習を行い、高校生の旧来の美術教育観を解きほぐします。										
授業方法と留意点	12名の教員によるオムニバス授業です。1講2講を除き、複数の教員（2名）が運営するワークショップ形式です。受講生と講師間で意見交換も行います。										
授 業 計 画											
<u>< 10月5日（土） ></u>											
第1講：（13:30～15:00）	「秋田公立美術大学の新しい視点と実践」 ＊美術学部長 岩井 成昭 教授 秋田公立美術大学の自己紹介。本学における教育内容と実施体制の新しさと社会的意義を概説し、受講生と質疑応答を行う										
<u>< 10月12日（土） ></u>											
第2講：（13:30～15:00）	「プロのアーティストは日本にいますか？」 ＊アーツ&ルーツ専攻 山本 太郎 准教授 職業としてアーティストを選択するとはどういうことか、リアルな作品価格を含めて考察する										
第3講：（15:15～16:45）	「コミュニケーションデザインって何？」 ＊コミュニケーションデザイン専攻 べ・ジンソク 准教授＋水田 圭 准教授 いろいろな能力を持った人を繋げて、感動するアートやデザインを生み出す、コミュニケーションデザインについて考察する										
<u>< 10月19日（土） ></u>											
第4講：（13:30～15:00）	「アートする心、楽しい表現」 ＊ビジュアルアーツ専攻 小田 英之 教授＋長沢 桂一 准教授 コンテンポラリー・アートの自由で多様な価値観の一部を体験してみよう										
第5講：（15:15～16:45）	「デザインの良し悪しって、なんだろう？」 ＊ものづくりデザイン専攻 今中 隆介 教授＋小牟禮 尊人 教授 多種多様な生活道具を比較しながら、プロダクトデザインの質について考察する										
<u>< 10月26日（土） ></u>											
第6講：（13:30～15:00）	「景観デザインで大切なのはスケール感！」 ＊景観デザイン専攻 山内 貴博 准教授＋小杉 栄次郎 准教授 景観をデザインするには空間把握が重要です。建築模型で感じた空間と実際の空間に違いがあるのか体験しよう										
第7講：（15:15～16:45）	「君のアイデアで展覧会を成功させよう！」 ＊美術教育センター 志邨 匠子 教授＋毛内 嘉威 教授 仮想の展覧会を企画しながら、展示方法や作品鑑賞について考察する										
テキスト	秋田公立美術大学案内										
参考文献	適宜配布する										
開講時期	後期	土曜日	13:30～16:45	開講日	10/5	10/12	10/12	10/19	10/19	10/26	10/26
					13:30～	13:30～	15:15～	13:30～	15:15～	13:30～	15:15～
関連科目				会 場	カレッジプラザ						

平成25年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		聖霊女子短期大学					
科目名 (サブタイトル)	言葉の世界へようこそ！ ～言語学への招待～			科目	〈学部・学科〉生活文化科				
				担当者	〈職・氏名〉講師 ジョン・サーロー				
授業概要 何気ない気持ちで毎日使っている（言語）言葉を意識する。コミュニケーションの観点から言葉の大切さや面白さを体験させる。									
授業方法と留意点 参加者数により変わるが、グループワーク、討論と講義を行う。									
授 業 計 画									
< 10月8日（火） >									
第1講：「言語学の定義」				基本的な概念及び用語の説明					
< 10月15日（火） >									
第2講：「音声学と音韻論」				発音の仕方					
< 10月22日（火） >									
第3講：「語形論・統語論」				単語の作り方・語順・文構造					
< 10月29日（火） >									
第4講：「意味論・心理言語学」				単語に意味はあるのか					
< 11月5日（火） >									
第5講：「社会言語学・方言学」				年齢・性格などによる言葉の使い方					
テキスト	プリントを授業中に配付する。								
参考文献									
開講時期	後期	火曜日	17:30～19:00	開講日	10/8	10/15	10/22	10/29	11/5
関連科目				会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成25年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		聖霊女子短期大学					
科目名 (サブタイトル)	高校生のスポーツ栄養学			科目	〈学部・学科〉生活文化科				
				担当者	(職・氏名) 講師 大野 智子				
授業概要 スポーツをする高校生にとって必要な栄養・食事管理について理解し、実践できる力を養うことを目標とします。									
授業方法	男女問わず、スポーツ栄養学に興味を持っている方ならば、受講可能です。将来、管理栄養士を目指している方も歓迎します。								
授 業 計 画									
＜10月5日（土）＞									
第1講：（13:30～15:00）「 栄養学とは 」（講義） 大野 智子 講師 食品に含まれる栄養素の働き、人体における消化・吸収など、栄養学の基礎を学びましょう。									
＜10月19日（土）＞									
第2講：（13:30～15:00）「 スポーツと栄養 」（講義） 大野 智子 講師 スポーツ栄養学とは？競技力向上のために必要な栄養学の知識を深めましょう。									
＜10月26日（土）＞									
第3講：（13:30～15:00）「 栄養・食事管理の実践 」（演習） 大野 智子 講師 一日に必要なエネルギー量とは？何をどのくらい食べたら良いのか理解しましょう。									
＜11月9日（土）＞									
第4講：（10:30～12:00）「 スポーツと食事 ～献立の基本～ 」（実習） 大野 智子 講師/豊嶋 瑠美子 助手 食品の特性を理解し、食事設計のコツを覚えましょう。									
第5講：（12:00～13:30）「 スポーツと食事 ～献立の応用～ 」（実習） 大野 智子 講師/豊嶋 瑠美子 助手 栄養バランスのよい食事とは？実際に調理・試食して評価してみましょう。									
＜その他＞第4・5講は、聖霊女子短期大学を会場に開講します。 住所 秋田市寺内高野10-33 電話 018-845-4111 ※秋田駅西口より秋田中央交通バス土崎方面（新国道経由） 「高野二区」下車（320円） 徒歩5分									
テキスト	プリントを配付します。								
参考文献	授業の中で紹介します。								
開講時期	後期	土曜日 13:30～15:00 *第4講 10:30～12:00 *第5講 12:00～13:30	開講日	10/5 13:30～	10/19 13:30～	10/26 13:30～	11/9 10:30～	11/9 12:00～	
関連科目	家庭科、生物、化学、保健体育		会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	聖霊短大	聖霊短大	

平成25年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	聖霊女子短期大学						
科目名 (サブタイトル)	倫理学はじめの一步 ～「正しく」生きることの意味～	科目 担当者	〈学部・学科〉生活文化科 〈職・氏名〉教授 御子神 隆也						
授業概要	倫理学の主題は、正義、善の問題であり、これらは私たちの生活や社会と密接に関わっている。このことを、「自由と責任」「法律」「生命の尊厳」「男女の性」「戦争と平和」を話題として気づかせ、「正義」の意味について考えさせる。								
授業方法 と留意点	高校生が理解しやすいように抽象的な説明を極力避け、生活や社会の具体的事例を題材に、倫理の問題を平易な言葉で取り上げる。内容は、講義と質疑応答を織り交ぜて進める。								
授 業 計 画									
<p>< 10月23日（水） > 第1講：「自由と責任」 人間は本来自由な存在だが、それは何をしてもいいということではない。人間には、していいことといけないことがある。このことから、自由とはどのようなことかを考える。</p> <p>< 10月30日（水） > 第2講：「法律と倫理の関係」 公的規律である法律は、倫理/道徳とどのような関係にあるか。法律を定める議会の多数決は、必ず正義を実現するのか、正義は法律に基づくのか、を考える。</p> <p>< 11月6日（水） > 第3講：「命の尊さ」 人は、命の尊さを言う一方で、人の命を選別しようとする。それをよく表わすのは、出生前診断→人工妊娠中絶の促進というケースである。この倫理的問題を考察する。</p> <p>< 11月13日（水） > 第4講：「人間にとって性とは何か」 男女の性的関係性は、単に本能的な情動に過ぎないものではない。人間はただの動物と異なり、人格として、人格である異性を愛する。この人格的性について考える。</p> <p>< 11月20日（水） > 第5講：「国家・民族の対立とその克服」 国家・民族対立の火種の一つである国家主義・民族主義の問題を、平和憲法（第9条）の理念と並行して考える。</p>									
テキスト	毎回、講義内容をまとめたプリント（レジュメ）を配付する。								
参考文献									
開講時期	後期	水曜日	17:30～19:00	開講日	10/23	10/30	11/6	11/13	11/20
関連科目	哲学、歴史			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

